

松江・出雲両市議選でJAM山陰議席を確保して

山陰のものづくり職場を守ろう！

人が元気！
まちが元気！

JAM山陰は、中小・地場・ものづくり職場の声を議会で発信し、働く者の視点に立った行政を実現していくため、こし4月に行われる島根県の松江・出雲両市の市議会議員選挙に向けて、JAM山陰の議席確保をめざした取り組みを進めることを、1月25日の第14回地方委員会で決めました。

4月14日告示・4月21日投票の松江市議選(定数34)には、三菱農機労組の出身で、旧東出雲町議を2期、2011年の合併以来松江市議を務め、JAMの仲間の声を発し続けている森本ひでとしさんが挑戦します。

4月7日告示・4月14日投票の出雲市議選(定数32)では、連合の仲間である全国一般のリーダーとして中小労働運動に携わってきた、新人の大谷良治さんをJAM山陰の準組織内候補に位置づけました。

今回の両市議選は、まさにJAM山陰の真価が問われる戦いです。組合員と同居家族の皆様を中心に、鳥取・島根両県のJAM山陰すべての労働組合が、支援の輪を広げる活動に総力を挙げています。

人が主役の
出雲をつくる。



松江市

■ JAM山陰組織内

森本ひでとし

もりもと 秀 歳

1963年生まれ。49歳

松江高専卒業後、三菱農機に入社。

JAM山陰副書記長、三菱農機労組書記長などを歴任。2006年から旧東出雲町議を2期。2011年の松江市議会増員選挙で、市議に初当選。



出雲市

■ JAM山陰準組織内

大谷良治

おおたに りょうじ

1965年生まれ。47歳

印刷会社に勤務し、印刷機オペレーター、営業職などを経験。渡部印刷労組執行委員長、全国一般島根労組執行委員長などを歴任。代議士秘書を務め、働く者の声を政治に届ける活動を進める。

「エントリーカード」全組合員のご協力を！

JAM山陰の鳥取・松江・出雲の各地協に結集するすべての労働組合が、『エントリーカード』の取り組みを進めています。4月の市議選に挑む、森本ひでとし、大谷良治に、夏の参議院選挙でJAMの全国の仲間が応援するとどろき利治を加えた、私たちの代表3人を支えるサポーターに参加いただくものです。組合員全員のご協力をお願いします。

松江・出雲にお住いの
知人・友人・ご親類をご紹介ください！

あなたのお知り合いで、松江市、出雲市にお住まいの方はいらっしゃいませんか？ 一人だけでもOKです。私たちの代表にパワーをつける、支持者拡大の取り組みも展開中です！